

むらづくりに関する村民意向調査

— あなたのご意見をお聞かせください —

日頃より、村政へご協力いただき、ありがとうございます。

現在、本村では、平成26年度からスタートする新しい総合計画の策定に向けた準備を進めております。総合計画では、村の目指すべき将来像を掲げ、その実現に向けて各分野が進むべき方向性を示します。

そこで、村民の皆さまにアンケート調査をお願いし、これからのむらづくりを進めていく上での参考にしたいと考えております。

このアンケート調査は、本村にお住まいの全世帯に回答をお願いしております。ご回答いただいた内容はすべてを統計的に処理し、プライバシーの保護に配慮します。

皆さまのご意見を伺うことは、今後のむらづくりのために重要なことですので、ご多忙とは存じますが、調査にご協力くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

平成25年5月 小笠原村

〔ご記入にあたってのお願い〕

1. ご回答は、世帯の代表（世帯主または代理の方）がご記入ください。
2. ご記入が終わりましたら封筒にお戻しいただき、回収業者が**5月27日（月）～29日（水）**の間に回収に伺いますので、回収員にお渡しいただくか、郵便・玄関ポスト等に封筒を差しておいてください。
もしくは、村役場と母島支所にも回収箱を6月7日（金）まで設置しておりますので、そちらに投函してください。
3. アンケートについてのお問い合わせは、下記までご連絡ください。

小笠原村 総務課 企画政策室

TEL : 04998-2-3111

FAX : 04998-2-3222

E-mail : kikaku@vill.ogasawara.tokyo.jp

問1 現在の小笠原村での暮らしについてお聞きします。

(1) あなたは、小笠原村に住み続けたいと思いますか？
あなたの気持ちに近いものを一つ選んで丸を付けてください。

- 1. 事情が許される範囲で小笠原村に住み続けたい
- 2. いずれは村外に住みたい
- 3. 赴任者であり、いずれ帰任する

(2) (1)で「1」あるいは「2」と答えられた方にお聞きします。

→「1」と答えられた方

あなたが小笠原村に住み続けられなくなる事情として、どんなことが考えられますか？

→「2」と答えられた方

あなたがいずれは村外に住みたいと思う理由は何ですか？
下の枠線内にご記入ください。

- _____
- _____
- _____

(3) あなたにとって、小笠原村に暮らす魅力とは何ですか？

下の枠線内にご記入ください。

- _____
- _____
- _____
- _____
- _____

(4) あなたが小笠原村に暮らす上で暮らしにくいと感じることは何ですか？

下の枠線内にご記入ください。

- _____
- _____
- _____
- _____
- _____

(5) あなたは、小笠原村に愛着や誇りを感じていますか？

あなたの気持ちにもっとも近いものを一つ選んで丸を付けてください。

1. 感じている 2. 感じていない 3. わからない

(6) あなたにとって、今の小笠原村の魅力は何点ですか？

() 内に 100 点満点で当てはまる数字をご記入ください。

() 点

(7) あなたが、小笠原村に暮らしているからこそ知っている小笠原村のおススメを1つ教えてください。

(場所・行事・人・現象など何でも)

下の枠線内にご記入ください。

• _____

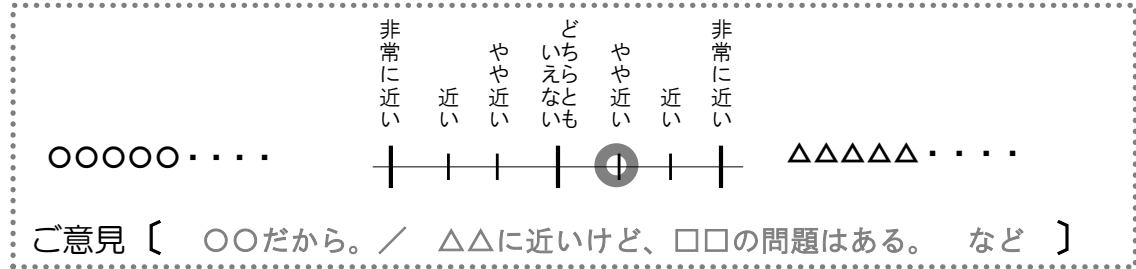
(8) 小笠原村での暮らしに関して、ご要望（必要と思われる施設やサービスなど何でも）やご意見等についてご自由にお書きください。

問2 今後のむらづくりを進める上で、その基本的な事項に関して、村が進むべき方向性のお考えをお聞きします。

各設問において、あなたはどちらの方向性が望ましいと思いますか。
あなたの考えが2つの項目のどちらに近いか、バーの上に丸を付けて下さい。
また、差し支えなければ、その考えの理由や背景について、〔 〕内にご記入ください。

回答例：

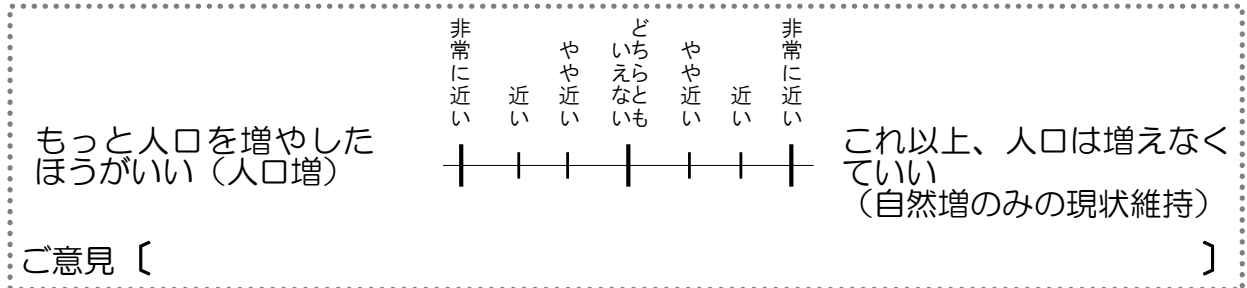
あなたのお考えはどちらに近いですか？



(1) 村の人口規模について

本村では、返還以降、定住人口 3,000 人を目標としてきました。人口は、現在、父島、母島合わせて、2,500 人を超えています。
 人口が増えることによって、より活気に満ちた村になることが期待される一方、さまざまな面で生活や自然環境への影響が出ることも考えられます。

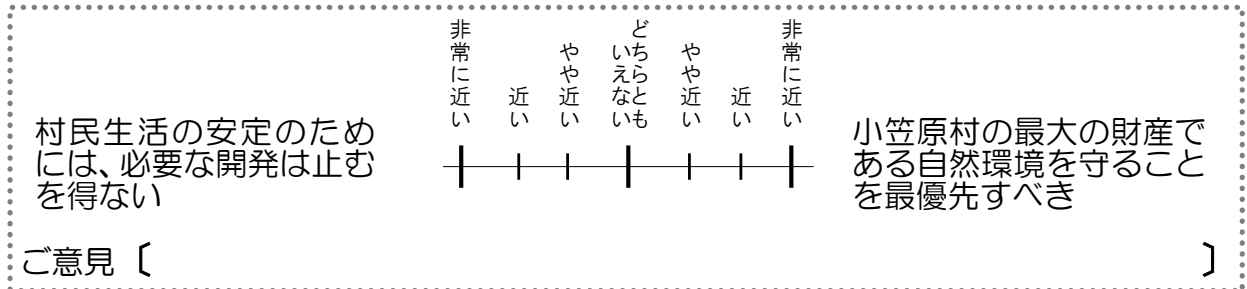
あなたのお考えはどちらに近いですか？



(2) 村民生活の安定と自然環境保護のあり方について

本村には世界に誇る自然環境があり、自然環境の保全に最大限配慮していく必要があります。
 その一方で、村民生活の安定を図るためには、自然環境に配慮しつつも、一定の開発行為も必要です。

あなたのお考えはどちらに近いですか？



(3) 観光のあり方について

本村では、世界自然遺産登録によって、観光客が増加しており、そのことにより、村内の経済も潤い、地域の活性化につながる効果が期待されます。
一方で、自然環境への負荷や村民生活への影響なども懸念されます。

あなたのお考えはどちらに近いですか？

	非常に近い	近い	やや近い	どちらでもない	やや近い	近い	非常に近い	
もっと観光客を増やして、さらに賑わいのある村にしたい								観光客の人数は制限して、自然と村民の暮らしが共生した落ち着いた村にしたい
ご意見 []								

(4) 住居のあり方について

本村では、返還後、帰島促進や村民の定住促進のため、都営住宅が整備され、現在も多くの村民が都営住宅等の集合住宅で暮らしています。一方村では、これまで定住施策として、限られた土地の中で宅地分譲地の供給を行ってきました。
住宅政策には多額の投資を必要としますが、村民の定住に欠かせない要素であり、総合的な検討が必要になっています。

あなたのお考えはどちらに近いですか？

	非常に近い	近い	やや近い	どちらでもない	やや近い	近い	非常に近い	
集合住宅（賃貸）の整備に投資すべき								持ち家（自己所有）施策に投資すべき
ご意見 []								

(5) エネルギー確保のあり方について

本村では、発電所から電気を購入することによってエネルギーを賄っていますが、原油の高騰や電力事業者の自由化、原発事故等をうけ、全国的に再生可能エネルギーの導入への注目が高まっています。
本村においても、津波被災時の電力の確保などが懸念されており、今後、村としても、税金を投入し、村内で得られる再生可能エネルギーを確保すべきかの検討が必要となっています。

あなたのお考えはどちらに近いですか？

	非常に近い	近い	やや近い	どちらでもない	やや近い	近い	非常に近い	
村内で生産できる再生可能エネルギーの導入に投資すべき								現状どおり発電所からの電気購入によりエネルギーを確保すればよい
ご意見 []								

問3 最後に、あなた自身のことについてお聞きします。

当てはまる項目を一つ選んで丸で囲んでください。

「その他」を選ばれた場合は、差し支えない範囲で、具体的な内容を（ ）内にご記入ください。

(1) あなたの性別は？

1. 男 2. 女

(2) あなたの年齢は？

1. 10歳代 2. 20歳代 3. 30歳代 4. 40歳代
5. 50歳代 6. 60歳代 7. 70歳代以上

(3) あなたのお住まいは？

1. 父島在住 2. 母島在住

(4) 小笠原村にお住まいになって通算何年になりますか？

1. 1年未満 2. 1年以上5年未満 3. 5年以上10年未満
4. 10年以上20年未満 5. 20年以上

(5) あなたの世帯の構成は？

1. 独身・单身 2. 夫婦のみ 3. 2世代同居（親と子など）
4. 3世代同居（親と子と孫など） 5. その他（ ）

(6) あなたの世帯の家計を支える主な方の職業は？

1. 農業 2. 漁業
3. 観光業（宿、飲食店、ガイド等） 4. 観光業以外のサービス業
5. 建設業 6. 団体職員
7. 公務員（国や都の内地からの赴任者） 8. 公務員（7以外の公務員）
9. その他（ ）

(7) あなたの世帯の居住形態は？

1. 持家 2. 公営住宅 3. 民間アパート
4. 職員住宅 5. 間借り又は住み込み 6. 寮・寄宿舍
7. その他（ ）

ご協力、ありがとうございました。